

令和4年度 スクールプラン 紀の川市立池田小学校

紀の川市教育のテーマ
生涯共育

- 子どもたちが学び合う
- 教師が学びをつくる
- 家庭・地域が学びを支える
- 紀の川市が学びを応援する

【校訓】

明るく たくましい すなおな子

【学校教育目標】

自ら学び、思いやりの心を持って、たくましく生きる児童の育成

【めざす児童像】

- ・自ら考え、自らを高めようとする子
- ・心豊かで、自分も他者も大切にしようとする子
- ・健やかで、強い身体とたくましい心をもった子

前年度の学校評価

- 研究授業、互見授業の充実
- 各自の授業力の充実
- 学校の取組が保護者や地域にわかりにくい

保護者や地域の願い

- 基礎・基本を確実に身につけ、学力を高めよう
- どの子も安心して安全に過ごせる学校にしよう
- 相手の気持ちがわかる子供に育てよう
- 地域の方に愛され、地域に愛着をもち、将来は地域の担い手になってほしい

児童の実態

- 明るく温厚でやさしく素直である
- 学校が楽しいと感じている児童が多い
- 自分の思いや考えを自信をもって表現することが苦手
- 家庭学習や読書の習慣をつける必要がある

つながる つなげる いけだのわ

地域とともに「チーム池田」で

＜重点目標＞（◎は特に重点的な取組） 分かる授業への工夫、考える授業へのしかけ 共に育つ仲間づくり

確かな学力

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎子供主体の授業づくり
- ◎総合的な学習の時間の充実
- OCT教育の活用・充実
- 家庭学習の習慣化 ○図書館活用の推進

豊かな心

- ◎仲間づくり・学級づくり
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- 朝活動・総合的な学習の充実
- 道徳・人権教育の充実

健やかな心身

- ◎新型コロナウイルス感染防止策の徹底
- ◎基本的な生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進
- 危機回避能力の育成

支援教育の充実

- ◎個々の特性を理解した支援の充実
- ◎持続できる研究体制の確立
- ◎自立できる子供の育成（将来の夢を語る子供の育成）
- 「北風より太陽」を合い言葉に

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携
- ◎幼児こどもの連携の推進
- ◎児童協議会の充実
- 地域の資源活用の推進

＜具体的な取組＞

- 池田スタンダード・紀の川市学びのスタンダードを徹底した授業づくり
- 計画的・積極的な読解読書学習の促進
- 家庭学習の定着と内容の充実
- 学校図書館の効果的な活用（図書館図書）

- 児童会や学級会等で、子供が主体的に関われる機会を創出す
- いじめアンケートを毎学期実施し、未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 「心のとびら」の活用と特別の教訓道徳の充実
- もくもく清掃の徹底に努める

- マスクの着用、手洗いの徹底、3密を避ける
- 「早起、早起き、朝ご飯」の推奨
- 自主マラソンの推進と朝の運動の充実を図る
- アレルギー等緊急時対応の徹底
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に実施し、危機回避能力を育成する

- 子供の個性に寄り添った支援・声かけ
- 定期的な個別支援協議会の協議・研究
- 自立活動の見直し及び充実
- 支援の必要な子供の職員間での共通理解の機会確保
- 子供が安心できる教師の言葉かけや支援

- 校報「いけだ」、学年より、学級より、HP等を通して学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極的に公開する
- 「効果こ」との連携、中学校区での「いけだ」「中」の連携を強める
- 地域の人材や自然・文化を積極的に活用する

＜指標＞

- ・全国学力・学習状況調査、県学習到達度調査で正答率が国・県平均を上回る
- ・「授業がわかる」(児童90%)
- ・「分かる授業、考える授業」の実践(教師90%)
- ・問題解決能力の向上(体感80%)

- ・「学校が楽しい」と感じる(児童90%)
- ・いじめの解消率(100%)
- ・「心のとびら」の活用(100%)

- ・新型コロナウイルス感染クラスター発生(0件)
- ・自主マラソンや県チャレンジランキングへの参加
- ・給食のアレルギーアレルギーはつと事業発生(0件)
- ・交通事故事業発生(0件)

- ・自信を持って活動できる子供の増加
- ・守られている、安心できると感じられる子供の増加
- ・将来の夢を語る児童の増加
- ・職員間での子供の理解の増加

- ・学校の様子がよく伝わった(保護者90%)
- ・幼児こ中との交流、連携した取組を実施できた
- ・学校児童協議会が効果的に機能した